

防災対応ガイド

日頃から
知っておくことが大切

保存版

円行東自治会
2019年1月版

本ガイドは、地震や風水害に対する自治会員の対応の指針を示すものです。
藤沢市発行の『防災ナビ』と合わせてお手元に置き、時々ご家族で確認しましょう。

備蓄対応

いざという時のために備えておきましょう
1人当たり3日分以上(できれば7日分)

【備蓄品】	【概要】	【1日の目安】
飲料水・食料	食料は過熱しないでも食べられるもの	水は1人3リットル
非常用トイレ	凝固剤とビニール袋、携帯トイレ	
消火器	大きさ不問	
家具の固定	食器棚、タンス、テレビ台、電子レンジなど	



水害の対応

台風などによる引地川の氾濫や土砂災害に関する避難情報が
発令された場合には各世帯の判断で早めに避難しましょう。



地震の対応

地震が発生したら裏面の
「地震初期行動マニュアル」の
対応をとりましょう

ポイント

- ・ 対応の判断は各自が大地震と判断した時
- ・ 自宅近くの「資源ごみ集積所(緊急避難場所)」に集まりましょう
- ・ 集まった人で安否確認や初期消火を行いましょう
- ・ 道路から見える所に、半日程度「消火器」を出しておきましょう
- ・ 避難施設の運営に協力しましょう

避難施設と開設条件

【災害】	【避難施設う】	【開設条件】
水害 土砂災害	六会小学校 体育館	避難準備 発令時点
地震	多摩大学 体育館	震度5弱 以上

※円行東自治会が2017年1月に配布した『防災ガイド』と合わせて保存しましょう。